

目標達成計画

作成日: 平成 29年 7月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	運営推進会議の参加者に地域の方にもっと参加していただけるよう指導を受ける。地域の交流を図りご意見、ご指導を受けるようにする。	運営推進会議に、地域の方に参加して頂けるよう体制を整える。	地区福祉委員の方に声をかけ、運営推進会議に出席していただく事を確約する。現在、地域包括センターから1名、神田地区福祉委員の方に参加して頂いている。	0.5ヶ月
2	49 (18)	日常的に散歩をする事を施設に習慣化する。	職員の業務を見直し、散歩に行ける時間を確保し、日常的に散歩をする習慣を付けていく。	入浴等の日常的な業務を午前中に組み込み、午後に生活者とゆっくり関わる時間を設け、その中で散歩等の時間の確保をする。	6ヶ月
3	19	家族様のご要望を積極的に聞くことで情報交流を図る。	来所されたご家族様とお話をしていく中で、ご家族様のご要望、ご意見等を聞きやすい関係を築き上げる。	生活者様のご様子を密にお伝えすることで、情報共有する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。